

第182回教育研究評議会議事録（要録）
 令和2. 6. 16（火）16：40～17：27
 場所：5F1会議室

| | |
|--------|---|
| 出席者 | 越智，宮谷，渡邊，佐藤，楯，田中，俵，藤田，上重，木内，小澤，フंक，吉村，金子，津賀，岩永，河原，秀，神谷，相原，藤原，仁科，小林，高田，西村，大段，関矢，友澤，松見，江頭，鈴木，安倍，栗井，谷本，紙谷，菅田，三本木，田代，島田，山崎 以上 40人 |
| 欠席者 | 木島，東 |
| オブザーバー | 野上，栗栖，竹内，土肥，相田，由井，長谷川（博），迫田，丸山，南，難波，安井，榎原，田原，佐々本，原，大元，新本，今田，石田，山内，長谷川（泰），澁村，木村，河村，畑尾，西村，林（茂），山本，太呉 |

（前回議事要録の確認）

（議事）

1. 平成31事業年度に係る業務の実績及び第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書等について ----- 別紙1
（学長提案・依理事（財務・総務担当）説明）

国立大学法人法の規定に基づき，平成31事業年度に係る業務の実績及び第3期中期目標期間に係る業務の実績について，国立大学法人評価委員会の評価を受けるため，各組織において行った中期計画及び中期目標の達成状況の点検・評価の結果をもとに，本学評価委員会の意見を踏まえ，取り纏めた「平成31事業年度に係る業務の実績及び第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書(案)」，「中期目標の達成状況報告書(案)」及び各部局等において指定された分析項目ごとに分析・評価を行い，本学評価委員会の意見を踏まえ，取り纏めた「学部・研究科等の現況調査表(案)」について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，役員会へ付議することとした。

2. 評価委員会委員の選出について ----- 別紙2
（学長提案・説明）

任期満了等に伴う評価委員会委員の選出について提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。

3. ASU/Thunderbird-HU Global College（アリゾナ州立大学／サンダーバードグローバル経営大学院—広島大学グローバル校）（仮）の設置について ----- 別紙3
（学長提案・渡邊理事・副学長（グローバル化戦略担当）説明）

米国アリゾナ州立大学（ASU）との連携協力により，本学のグローバル化のさらなる進展や同大学のマネジメント手法の導入による経営力の強化，米国トップレベル大学との連携による教育力，研究力の一層の向上等を目的に，本学キャンパスにアリゾナ州立大学／サンダーバードグローバル経営大学院—広島大学グローバル校（仮）を設置することについて提案・説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，役員会へ付議することとした。

（報告）

1. 平成30年改正著作権法による「授業目的公衆送信保証金制度」について ----- 資料1
（宮谷理事・副学長（教育担当）報告）

新型コロナウイルス感染症の拡大という緊急事態に伴い，令和2年度の特例として「授業目的公衆送信補償金制度」施行のための補償金の「無償」が認可され，令和2年4月28日に平成30年改正著作権法による「授業目的公衆送信保証金制度」が早期に施行されたことを受け，一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）へ教育機関名の届出を行った旨，報告があった。

2. 東広島地区の非密封 RI 施設の廃止・縮小について ----- 資料 2
(学長及び楯理事・副学長 (学術・社会連携担当) 報告)

東広島地区の非密封 RI 施設について、2 施設の廃止、1 施設の縮小を決定し、非密封の RI 実験の実施については自然科学研究支援開発センターに一元化することとした旨、報告があった。

3. 共同研究講座の設置について ----- 資料 3
(学長及び河原副学長 (産学連携担当) 報告)

広島大学共同研究講座及び共同研究部門規則に基づき、令和 2 年 7 月 1 日付けで、ゲノム編集イノベーションセンターに共同研究講座を設置することを決定した旨、報告があった。

4. 大学院人間社会科学研究科及び大学院先進理工系科学研究科設置記念式典・講演会について
----- 資料 4
(学長報告)

令和 2 年 7 月 2 日に開催する大学院人間社会科学研究科及び大学院先進理工系科学研究科設置記念式典・講演会について、新型コロナウイルス感染予防に必要な対策を十分に講じた上で、当初の内容を一部変更して開催する旨、報告があった。

5. 各種表彰等の受賞者について ----- 資料 5
(楯理事・副学長 (学術・社会連携担当) 報告)

各種表彰等の受賞者について報告があった。

以上 (資料添付略)